

「メジャーネームとメジャーバリュー」トランスクリプト

メジャーネームとメジャーバリューのトレーニングへようこそ。付属の練習ワークブックをダウンロードして、実際に Tableau を操作してみてください。

フィールドの [メジャーネーム] と [メジャーバリュー] は何だろうと思ったことはありませんか? これは、ある種の分析を行えるように Tableau が自動的に作成するフィールドです。

テキスト表

初めに、標準的なテキスト表を作ってみましょう。ディメンションの [カテゴリー] を [行] シェルフにドラッグします。他のディメンションとして [オーダー優先度] を [列] シェルフにドラッグします。最後に、メジャーの [配送費用] を [テキスト] にドラッグします。これで完成です。

ですが、1 つだけではなく複数のメジャーを表示したい場合はどうしたらいいのでしょうか。たとえば、各地域の売上と利益を見たいとしましょう。どうすればいいのでしょうか。

試しに、[地域] を [行] に、そして [売上] と [利益] を [テキスト] にドラッグしてみましょう。想像していたのと違うものができました。見たいのは、Excel のようにメジャーが列で隣り合って並んでいる表であって、このように 2 つのマークが同じセルに入っている表ではありません。しかし、Tableau のロジックは Excel と異なります。[メジャーネーム] や [メジャーバリュー] の機能を使うと、さまざまなデータ構造をより柔軟に扱うことができます。

最初に作ったテキスト表では、列にディメンションの [オーダー優先度] をドラッグすると、各ディメンションメンバーの列が表示されました。つまり、売上と利益をそれぞれの列に分割するにはディメンションが必要です。それこそが [メジャーネーム] の役割です。[メジャーネーム] は、メンバーがメジャーのディメンションなのです。

[テキスト] から [売上] と [利益] を削除して、[メジャーネーム] を [列] にドラッグしてみましょう。すると、[メジャーバリューなし] と表示されます。[メジャーネーム] と [メジャーバリュー] は同時に使うものだからです。[メジャーネーム] はメジャーのラベルのようなものと考えられるので、ラベルとして表示する値、つまりバリューも必要です。では、[メジャーバリュー] を [テキスト] にドラッグしてみましょう。

既定では、すべてのメジャーがビューに表示され、追加された [メジャーバリュー] カードにも表示されます。後は、必要のないものをカードの外にドラッグするだけです。

ショートカット

最初から特定のメジャーだけを [メジャーバリュー] カードに表示するには、Ctrl キーを押しながら必要なメジャーとディメンションをクリックして、[表示形式] で [テキスト表] を選択します。すると、[メジャーネーム] と [メジャーバリュー] が、選択したメジャーと一緒に適切な場所に自動的に表示されます。

他のグラフタイプ

[メジャーネーム] と [メジャーバリュー] は、テキスト表以外でも役に立ちます。これは、顧客区分ごとの売上高を示した折れ線グラフです。すべての顧客区分を同じ軸にまとめて比較したいのであれば、ディメンションである顧客区分を [色] にドラッグすると、3 つの折れ線グラフが 1 つにまとまります。

しかし、3 つのメジャーを同じ軸にまとめて見たい場合はどうすればいいのでしょうか。メジャーが 2 つなら二重軸グラフにすることもできますが、3 つはできません。では、どうしたら 3 つのメジャーを 1 つの折れ線グラフにまとめられるのでしょうか。

その場合も、[メジャーネーム] と [メジャーバリュー] を使います。

まず、[メジャーネーム] を [フィルター] シェルフにドラッグしましょう。見たいのは [売上]、[利益]、[配送費用] だけです。このメジャーはどれも単位がドルです。[割引率] は割合なので、単位がドルの [利益] と同じ軸に表示するには適していません。

次に、[メジャーバリュー] を [行] に、[メジャーネーム] を [色] にドラッグします。すると、フィルターで選択した 3 つのメジャーだけが同じ軸に表示されました。

フィールドドラベルとしてのメジャーネーム

[メジャーネーム] は、テキスト表にラベルを表示する場合にも使用できます。どういうことか見ていきましょう。

ここでは、[地域] が [行] に、[売上] が [テキスト] に設定されています。地域の一番上には [地域] と表示されるので、データが何を表しているのかわかりますが、数値の一番上には何も表示されていません。どうすれば、このメジャーのフィールドラベルを簡単に表示できるのでしょうか。

[メジャーバリュー] を売上の数値の上にドラッグすると、[テキスト] の [売上] が [メジャーバリュー] に変わります。また、[メジャーネーム] の [売上] のみで自動的にフィルタリングされ、[売上] は [メジャーバリュー] カードに移動します。そして、目的にしていた [売上] というラベルが、数値の列の一番上に表示されました。

この表に別のメジャーを追加したいのであれば、後はそのメジャーを [メジャーバリュー] カードにドラッグするだけです。

これで、メジャーネームとメジャーバリューの使い方がおわかりになったと思います。Tableau でピボットテーブルやビジュアライゼーションを作成する際に、ぜひ活用してください。

最後に

メジャーネームとメジャーバリューのトレーニングビデオをご視聴いただき、ありがとうございます。Tableau の使用方法について、引き続き無料のトレーニングビデオをご覧ください。